

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	古典B
科目基礎情報						
科目番号	0006		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般科目		対象学年	1		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	検定教科書『高等学校 言語文化』（第一学習社） 参考書 『古典常識も学べる 新明説総合古典文法』（尚文出版）, 『新訂総合国語便覧』（第一学習社）					
担当教員	荻田 みどり					
到達目標						
1 古典の表現に触れ、人物の行動や心情を読み解くことができる。 2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。 3 多角的に探究し、自己の表現力・創造力・想像力の向上に資することができる。 4 他者の考えに傾聴し、建設的な評価や助言ができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	古典の表現に触れ、人物の行動や心情を十分に読み解くことができる。		古典の表現に触れ、人物の行動や心情を読み解くことができると認められる。		古典の表現に触れ、人物の行動や心情を読み解くことができない。	
評価項目2	いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることが十分にできる。		いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができると認められる。		いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができない。	
評価項目3	多角的に探究し、自己の表現力・創造力・想像力の向上に資することが十分にできる。		多角的に探究し、自己の表現力・創造力・想像力の向上に資することができると認められる。		多角的に探究し、自己の表現力・創造力・想像力の向上に資することができない。	
評価項目4	他者の考えに傾聴し、建設的な評価や助言が十分にできる。		他者の考えに傾聴し、建設的な評価や助言ができる。		他者の考えに傾聴できず、建設的な評価や助言ができない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (iv)						
教育方法等						
概要	古典作品の読解を通して日本文化や言葉に馴染み、ものの見方・考え方を広げる。古典作品について自身で探究し、レポートや口頭発表により他者に伝える。					
授業の進め方・方法	【授業方法】 授業は講義形式だけでなく、適宜提出課題やグループワーク、発表等を課す。 【学習方法】 予習・復習は必ず行い、「なぜこうなのか」と、自分で主体的に考える。分からないところは質問すること。					
注意点	【成績の評価基準・評価方法】 定期試験は中間試験のみ実施する。 中間試験（35％）・提出課題・小テスト（35％）・口頭発表・質疑応答（30％）から総合的に成績を評価する。 到達目標への到達度を評価基準とする。 【備考】 辞書は毎回持参すること。 【教員の連絡先】 研究室 B棟3階 (B-301) 内線電話 8904 e-mail: m.ogitaアットマークmaizuru-ct.ac.jp（アットマークは@に変えること。）					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	シラバス内容の説明、軍記物語	1, 2, 3, 4		
		2週	軍記物語	1, 2, 3, 4		
		3週	軍記物語	1, 2, 3, 4		
		4週	資料の調べ方	1, 2, 3		
		5週	芸能	1, 2, 3		
		6週	芸能	1, 2, 3		
		7週	俳諧	1, 2, 3		
		8週	中間試験			
	4thQ	9週	中間試験返却・達成度確認、源氏物語	1, 2, 3		
		10週	源氏物語	1, 2, 3		
		11週	発表準備	1, 2, 3		
		12週	口頭発表	1, 2, 3, 4		
		13週	口頭発表	1, 2, 3, 4		
		14週	口頭発表	1, 2, 3, 4		

		15週	口頭発表	1, 2, 3, 4				
		16週	(15週目の後に期末試験は実施しない) 発表講評・達成度確認					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	35	30	0	0	35	0	100	
基礎的能力	35	30	0	0	35	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	